

国際ロータリー第2660地区
ガバナー

大谷 透



国際ロータリーは9月を新世代のための月間と定めています。子供は宝です。未来です。青少年奉仕は、その部門で働くロータリアンだけの問題ではありません。

子供は大人の背中をみています。

子供は親や教師の言う通りにはなりません。

子供は大人のする通りになっていくものです。

未来を背負う子供達が後からついて来るのです。

ロータリーの未来はあなたの手の中にあるのです。

ロータリーには新世代の健全な育成を目指して常設されている5つのプログラムがあります。ロータリー青少年交換、ローターアクト、インターアクト、RYLA、ニコニコキャンプです。

「人生で最も素晴らしい1年だった」とは、交換を終えて帰国した学生からよく聞かれる言葉です。その言葉には「人生で貴重な知識と経験を得た」というように交換での体験をととても誇りに思う気持ちが感じられます。外国に1年間留学した17歳、18歳の少年・少女は、新しい文化、母国とは異なった環境にも順応して生活できるようになりました。親切なホストファミリーのもとで暮らし、受入れロータリー・クラブから支援された彼らは、地元の学生たちと一緒に学校に通い、親の助けを借りることなく、自力で困難な状況を乗り越えることができたのです。有意義な体験をした若者たちは自信と独立心を備え、さらには未知なるものに対する寛容な心と、支援に対する感謝の心を身につけて帰ってきます。

ローターアクトもインターアクトも、RYLAもニコニコキャンプも、このプログラムに参加した

青少年だけでなく、それに関わったロータリアンにも、ロータリーの中核をなす価値観である“リーダーシップ”が身につくすばらしいプログラムです。

私たちロータリアンには、このようなプログラムを通じて青少年に奉仕し、彼らの健全な成長に寄与する機会が与えられています。これは私たちの責任でもあります。青少年は、まさに私たちの未来そのものであり、かけがえのない存在です。私たちが身を粉にしてプログラムを運営し、彼らが社会の一員となるのを手助けすれば、ゆくゆくは責任感のある未来のリーダーが育っていくことになるでしょう。そして私たちの努力は、青少年のやる気と行動、笑顔によって、たちまち報われることでしょう。

プロのスポーツ選手と心や体に障害を持った少年との心の交流がメディアで報じられることがあります。その交流を通じて励まされているのは少年ばかりではありません。選手の方も大きな賜物を得ているのです。ロータリアンも青少年奉仕プログラムへ参加し、そこで体験した若者との心の交流によって、心が洗われるような感動を体験する事がよくあります。我々サイドも青少年との交流に於いて得るものは大きいのです。

活動において一番忘れてはならないのは、彼らを守り、安全な環境を作ることです。参加者が犯罪や事故に巻き込まれると、どんな有意義なプログラムも意味を成しません。すべてが無に帰します。保険をかければすむ問題ではありません。

細心の危機管理のもとに、「子供は宝である」という思いを強く持って、青少年奉仕を行うあなたの手の中にロータリーの未来はあるのです。



新世代合同委員長会議
議長

吉川 謹司

(東大阪東RC)

国際ロータリー (RI) は、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するように求めて、9月を「新世代のための月間」と定めております。

ロータリーの新世代プログラムは、30歳までの若い人たちの育成支援が目的であり、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、ロータリー青少年交換などで構成されておりますが、プログラムの実施にあたっては、財団奨学生、学友、米山奨学生に対する配慮も必要です。

これらのプログラムは、いずれも先輩のロータリアンの方々が長年にわたって培ってこられ、素晴らしい奉仕の結晶となっているわけですが、一方で近年、世界各地で青少年に対する虐待やハラスメントが多発しており、私たちにはこうした事態へいかに対処するかが問われています。

RIはロータリー章典 (2, 110, 3) において、6項目にわたり青少年と接する際の行動規範を定め、その徹底に努めていますが、青少年交換においては最近、危機管理委員会を地区組織として設置し、不測の事態に対応する保険の加入を義務付けて、全国各地区が一括加入する体制が整いました。今後は、インターアクト、ローターアクト、RYLA、および各種の青少年活動プログラムに

対する危機管理について、同様の対応策を検討する必要があります。

私たちは、新世代の若者たちが個々の能力を伸ばし、新たな知識や技能を習得することで地域の指導者に育つよう、そして、人種・言語・宗教・文化の異なる人々との交流に理解を深め、互いの友情を育むよう願っておりますが、しばしば理想と現実の間に横たわる深い溝に、大きなショックを受けることも確かです。しかし、そこで立ちすくまず、「各ロータリアンは青少年の模範」と言われ、「すべての青少年はロータリーの宝」とも言われます。私たちは新世代の若者の可能性を信じ、その成長を支援し続け、「新世代のための月間」で実りある活動が展開されるよう、期待しております。